

近畿都市学会会報

2022/12/25 No.215

事務局 〒577-8502 東大阪市小若江3-4-1 近畿大学総合社会学部久研究室気付

E-mail info@kintoshi.org ホームページ <http://www.kintoshi.org/>

2022 年度総会報告

2022 年度総会を 2022 年 7 月 9 日(土)に神戸学院大学有瀬キャンパスにて開催し、以下の事項が報告、提案・承認されました。(なお、総会で、総会資料の年度区分が違っているとの指摘を受け、本報告で修正を行っています。)

(1) 2021 年度事業報告

庶務委員会

- ・理事会の開催

2021 年 4 月 28 日(水)、6 月 9 日(水)、7 月 4 日(日)、2022 年 3 月 4 日(金) いずれもリモート開催

- ・評議員会および総会の開催

2021 年 7 月 4 日(日) リモートにて開催

- ・会報の発行

第 209 号 2021 年 4 月 25 日付発行

第 210 号 2021 年 6 月 11 日付発行

第 211 号 2021 年 8 月 30 日付発行

第 212 号 2022 年 3 月 14 日付発行

- ・日本都市学会各賞候補の推薦

会員からの応募が無く、推薦を行わなかった

- ・会員数の報告

会員総数 137 名 (2022 年 5 月末現在)

内 普通会員 114 名、名誉会員 (日本都市学

会在籍) 5 名、名誉会員 (近畿のみ) 12 名

近畿のみ会員 (学生会員、他地域) 6 名

集会委員会

- ・大会の開催

春季大会

2021 年 7 月 4 日(日) リモートで実施した

秋季大会

2021 年 10 月 23 日(土)、24 日(日)に日本都市学会大会と共催でリモート実施した

編集委員会

『都市研究』18 号(入稿校正中) ※前号(2019 年 5 月 31 日発行)からの編集遅れ

特集：大阪湾ベイエリアの新たな動き

・加藤恵正「大阪湾ベイエリアの経営課題と未来」(11 頁)

・久保秀幸「堺北臨海部地区の再生」(5 頁)

査読論文 ※ 4 名投稿(1 名は採択、2 名は修正段階で辞退、1 名は不採択) 掲載は下記の 1 編

・和田真理子「神戸のインナーシティにおけるアーティスト・クリエイター集積の形成—大都市の創造の場としての再生—」(17 頁)

大会一般研究報告要旨

・2021 (令和 3) 年度春季大会(7 名分)

付録 (6 頁) ※一部改定

近畿都市学会会則、『都市研究』(近畿都市学会学術雑誌) 投稿規定・執筆要項

『都市研究』最終入稿形式、編集後記、奥付

会計委員会

- ・会費納入督促について

2022 年 3 月に、過去 5 年以上の会費未納者について、会員継続意思の確認とともに会費納入の督促を行った

(2) 2021 年度決算

収入の部	予算額	決算額
会費	1,200,000	1,280,000
寄付・その他	0	0
積立金	0	0
前年度繰越金	894,812	894,812
計	2,094,812	2,174,812

支出の部	予算額	決算額
日本都市学会費	550,000	418,200
大会運営費	150,000	0
会議費	10,000	0
印刷費	700,000	70,180
人件費	30,000	0
業務委託費	180,000	362,208
通信費	150,000	83,418
運搬交通費	160,000	0
消耗品費	40,000	11,660
雑費	10,000	1,920
積立金	0	0
予備費	114,812	0
次年度繰越金	0	1,227,226
計	2,094,812	2,174,812

繰越正味財産内訳 (2022 年 4 月 30 日現在)

預金 ゆうちょ銀行 ¥982,156

PayPay 銀行 ¥162,650

現金 ¥82,420

(3) 2022 年度事業計画

庶務委員会

・理事会の開催

2022 年 4 月 22 日(金)、6 月 8 日(水) いずれも Zoom によるリモート開催

7 月 9 日(土) 神戸学院大学にて開催

2023 年 3 月開催予定

・評議員会および総会の開催

7 月 9 日(土) 神戸学院大学にて開催

・会報の発行

第 213 号 2022 年 5 月 10 日付発行

第 214 号 2022 年 6 月 27 日付発行

第 215 号 2022 年 8 月発行予定

第 216 号 2022 年 12 月発行予定

第 217 号 2023 年 2 月発行予定

第 218 号 2023 年 3 月発行予定

・日本都市学会各賞候補の推薦

2023 年 3 月頃、会員からの応募を募り理事会にて候補者を決定

・近畿都市学会論文賞の創設

若手会員の奨励のため、論文賞を創設する(受賞者は 45 歳以下、共著は第一著者のみ)。対象者の年齢については、今後検討を重ねて欲しいとの意見があり、理事会で検討することとなった。

集会委員会

・春季大会

2022 年 7 月 9 日(土) 神戸学院大学にて開催

・秋季大会に代えて研究報告会を開催予定

編集委員会

『都市研究』19 号 特集テーマ「アフターコロナの都市・地域政策」で 2022 年に発行予定
特集：アフターコロナの都市・地域政策(原稿依頼済)

・小長谷一之「post/with コロナ時代の都市構造と産業・環境」

・久隆浩「ネットワーク社会に対応した都市・地域の変化ーコロナ禍の変化を考えるー」

査読論文：現時点で 4 編の投稿があり、1 名は不採択、1 名は修正中、2 名が査読中

『都市研究』20 号 (2023 年発行予定)

特集：コロナ禍における都市と生活(案)

・佐藤彰男(龍谷大学)：COVID-19 パンデミック禍下におけるテレワーカーの地域分布に関する研究

・石原肇(近畿大学)：コロナ禍における道路を活用した屋外で飲食を楽しむ空間の創出ー兵庫県伊丹市の伊丹郷町屋台村の事例ー

学院大学有瀬キャンパスにて開催し、以下の6題の研究報告がされました。

(4) 2022 年度予算

収入の部	予算額	前年度比
会費	1,000,000	-200,000
寄付・その他	0	0
積立金	0	0
前年度繰越金	1,227,226	332,414
計	2,227,226	132,414

支出の部	予算額	前年度比
日本都市学会会費	450,000	-100,000
大会運営費	150,000	0
会議費	10,000	0
印刷費	700,000	0
人件費	30,000	0
業務委託費	180,000	0
通信費	150,000	0
運搬交通費	160,000	0
消耗品費	40,000	0
雑費	10,000	0
積立金	0	0
予備費	347,226	232,414
計	2,227,226	132,414

(5) 名誉会員の推薦

長年評議員を務めて頂いた等、学会運営に多大な貢献を頂いた、三輪康一氏を名誉会員に推薦したい旨提案され、了承された。

(6) その他

・評議員会のあり方について、提案があった。ここ数年、総会に諮る内容と同じものが評議員会でも諮られているが、学会運営についてざっくりばらんに話ができないかとのことであった。次年度の評議員会に向けて、理事会でも検討を行うこととなった。

2022 年度春季大会研究報告の開催報告

7月9日(土)総会終了後、研究報告会を神戸

COVID-19 パンデミック禍下におけるテレワーカーの地域分布に関する研究

佐藤 彰男(龍谷大学)

コロナ禍における道路を活用した屋外で飲食を楽しむ空間の創出ー兵庫県伊丹市の伊丹郷町屋台村の事例ー

石原 肇(近畿大学)

新型コロナウイルス感染症からのレジリエンスー大阪心斎橋・黒門市場の比較ー

中井 郷之(大阪成蹊短期大学)

新型コロナウイルス感染症対応と病院運営・経営への影響についてー大阪府内地方公営企業法適用病院からの考察ー

朴井 晃(帝京大学)

ウクライナの都市とプロサッカーチームの立地

松田 隆典(滋賀大学)

都市祭典としての博覧会ー昭和7年金澤・「産業と観光の大博覧会」を中心にー

中原 逸郎(楓錦会)

日本都市学会学会賞の推薦について

2023 年度の日本都市学会各賞の推薦依頼が以下のとおり来ています。学会賞(奥井記念賞)については3点まで、外国語著作賞、まちづくり賞については1点を、理事会で審査の上、近畿都市学会から推薦します。

■外国語著作賞

・賞の対象:2020年1月1日~2022年12月31日(奥付記載日)に刊行の外国語(英語)で記された著作物の著者。

■学会賞(奥井記念賞)

・賞の対象:2021年1月1日~2022年12月31日(奥付記載日)に刊行の著作物の著者で、

著者全員が学会個人会員であるもの。過去に受賞した著者（共著を含む）は不可。

■まちづくり賞

・賞の対象：都市学発展に貢献し、新しい考え方を示した地域調査機関や行政機関等の報告書の作成あるいはまちづくり等の企画・実施に、中心にかかわった会員

・賞の対象期間：2020年1月1日～2022年12月31日（刊行物の場合は奥付記載日）

推薦希望の方は、外国語著作賞については1月5日までに、それ以外については3月31日までに近畿都市学会事務局宛メールでご連絡下さい（info@kintoshi.org）。自薦、他薦を問いません。

外国語著作賞に応募の方は、著書名、著書名和訳、キーワード(5つ)、推薦理由(400字程度)を、それ以外については推薦理由(400字程度)を添えて下さい。

なお、推薦が決定した場合、外国語著作賞は推薦著書の現物(7部(献本))、奥井記念賞は推薦著書の現物(8部(献本))を、日本都市学会学会賞事務局(東北都市学会)までお送り頂きます。(返却希望の場合は、2部を除き返却可能です)

日本都市学会会長について

2022年10月29日開催の日本都市学会総会に於いて、近畿都市学会・山崎健会長が、次期の日本都市学会会長に選出されました。任期は2023年4月1日より2年間です。

研究報告会について

秋季大会に代わる「研究報告会」を、2023年2月下旬～3月で予定しています。詳細は次号の会報でお知らせします。

『都市研究』の刊行・論文募集について

『都市研究』の刊行について今後は定期的に刊行をめざしてまいります。つきましては、査読論文の投稿をよろしくお願いいたします。執筆要項は以下のホームページをご覧ください。(近畿都市学会 HP からアクセスできます。)

<http://kintoshi.g3.xrea.com/data/shippitsu2021-07.pdf>

年会費納入のお願い

2022年度会費の納入がお済みでない方は以下の口座まで振込をお願いします。普通会員は年8,000円、学生会員等近畿都市学会のみ所属の会員は年4,000円です。

- ・ ゆうちょ銀行振替口座
00990-7-86235 近畿都市学会
- ・ ゆうちょ銀行〇九九店(ゼロキユウキユウ店)
当座 0086235 キンキトシガツカイ

事務局より

■会員情報変更について

会員情報の確認や変更は、「会員管理システム」によって会員の皆様がご自分で行えます。「会員管理システム」のURLは以下のとおりです。(近畿都市学会 HP からアクセスできます。)[会員ID]は会報の宛名ラベルに記載しています。
<https://www.mmb-sys.jp/pacmmb/USER/personal/login.aspx>

■会員異動

入会 本庄 雄一
井上あい子
上村 要司

■お問い合わせ

入退会の申込等、お問い合わせは E メール (info@kintoshi.org)等でお願ひします。

近畿都市学会事務局

〒577-8502 東大阪市小若江 3 - 4 - 1

近畿大学総合社会学部久研究室気付

E-mail: info@kintoshi.org

ホームページ <http://www.kintoshi.org/>